

奈良県中小企業会館等宿泊事業者  
選定事業の優先交渉権者の決定について

産業部  
産業創造課 野田、池田  
内線 3560、3585

知事定例記者会見資料  
令和6年4月24日（水）

# 奈良県中小企業会館等宿泊事業者選定事業の優先交渉権者の決定について

- 奈良県では、奈良商工会議所と連携協力して、奈良県中小企業会館及び旧奈良商工会議所会館の一体的・総合的な活用を検討してきました。
- 奈良の強みを活かした地域活性化につながる活用を行うため、両会館を売却して上質なホテルを設置することとして、第三者による選定委員会を設置し、公募型プロポーザル方式により、宿泊事業を行う民間事業者の選定手続きを進めてきたところです。
- このたび、本事業の優先交渉権者を、以下のとおり決定しました。
- 今後、奈良県と奈良商工会議所、優先交渉権者の3者で基本協定を締結の上、売買契約を行い、本年夏頃を目途に、引き渡しを行う予定です。

## 優先交渉権者

代表構成員 東海旅客鉄道株式会社

構成員 ジェイアール東海不動産株式会社

構成員 株式会社ジェイアール東海ホテルズ

※優先交渉権者の提案概要は、別紙のとおり

(参考)



(© OpenStreetMap contributors)

### これまでの経緯

- ・「奈良県中小企業会館及び奈良商工会議所会館の一体的・総合的な活用に関する基本協定書」を締結 (R4. 2. 1)  
県と奈良商工会議所が連携協力し、両会館の一体的・総合的な活用に係る取組を推進する。
- ・奈良県中小企業会館等活用検討委員会 (R4. 4~7)  
「両会館を一体的に売却し民設民営の上質なホテルの設置が望ましい」という主旨の内容を答申。
- ・「奈良県中小企業会館及び奈良商工会議所会館の一体的・総合的な活用に関する確認協定書」を締結 (R4. 8. 29)  
答申を踏まえ、両会館を上質なホテルとして活用するため、当該物件を一体的に民間事業者に売却する。  
県が選定委員会を設置し、公募型プロポーザル方式により、民間事業者の選定を行うこととする。
- ・奈良県において、奈良県中小企業会館等宿泊事業者選定委員会 (R5. 2~R6. 3)  
事業者の公募内容を検討の上、提案事業者からの提案内容を審査

## 宿泊施設の提案概要

### 奈良の魅力を発信する世界品質のラグジュアリーホテル

奈良公園の玄関口に、神秘的で奥深い魅力を持った奈良への橋渡しとなるホテルをハイアットと提携し展開する。事業コンセプトを「**Being NARA Neighbors!**」として、ここに来る旅人は、奈良のファンになり、繰り返し訪れ、さらに奈良の魅力を国内外に発信する循環を作り上げていく。



※この資料は、応募時の提案の概要であるため、今後の計画により変更されることがあります。